

玉葱の腐敗防止、秀品率の向上に！

発酵リン酸液肥「ファームント」



● 試用試験の結果〔農業改良普及センター(九州地区)〕

- ・ ファームント処理区（以下処理区）は無処理区と比較し、分球、抽だいが極めて少ない。処理区は、倒伏が早く、熟期が早い。
- ・ 処理区の方が、玉締まりがよく、光沢があった。
- ・ 処理、無処理区共に2L玉以上の比率は同様だったが、処理区はL玉の割合は高かった。
- ・ 処理区は無処理区と比較し腐れの発生が少なく、坪掘りによる試算の結果、出荷個数として、10a 当り 1,200 玉多い玉数換算となった。
- ・ 3 年間同様の試験を実施したが、各年とも同様の成績でファームント散布による腐敗対策及び品質向上対策は可能と考えられる。

以上の結果に続き、次は収穫後の日持ちについてはどうでしょうか？



3 月に収穫した極早生玉葱を、空調なし・日中はオープンの倉庫に放置。約 6 ヶ月後の 9 月に撮影した写真です。



ヘタの青みもなく、玉締まりがよくずっしりとし、鮮やかな色合い。日持ちもグッドです！腐れを少なくすることは、産地のイメージアップにもつながるのではないのでしょうか。

● 使用方法

1. 育苗期
 - ・ 播種後、被覆資材除去後に 500 倍液を灌注
 - ・ 茎葉除去後に 800 倍液を葉面散布する
 - ・ 苗取り前に 500 倍液を灌注する → 苗が締まり活着促進
2. 本圃
 - ・ 植付け時に 1000 倍液にドブ浸けする → 初期の根張り促進
 - ・ 本葉 3 枚展開時に防除と併せ 500 倍液を葉面散布
 - ・ 本葉 7 枚展開時に 500 倍液を葉面散布
 - ・ その後、7 ～10 日おきに 500 倍液を 3 回程度葉面散布
 - ・ 収穫前に 500 倍液を葉面散布すると玉締まりがよくなります

※ 「石灰硫黄合剤」、「アルカリ性農薬」、「マシン油」との混用は行なわないでください。

※ 銅剤との混用及び近接散布は避けてください。